

★あけぼの★

直江津南小学校

今後の教育活動について

校長 平間 えり子

「アサガオの葉っぱを虫が食べたんだよ。おいしいくらいに葉っぱが成長したのかな。」

「葉っぱに水がついてる。夜に雨が降ったのかな。今週は雨の日が多いね。」

梅雨に入りはっきりしない天候が続いていますが、子どもたちは季節の移り変わりの中で、様々な変化を感じています。子どもらしい気づきにほほえましくなりながら、その感性を大切にしていきたいと思っています。

さて、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休業や分散登校、学校行事の延期等の対応をしてきているところですが、今後の教育活動について、近距離での活動を避ける等の上越市教育委員会の通知に基づいて検討してきました。主な活動につきまして、下記の方針で進めていくことをお知らせします。

□夏季休業 8月1日（土）～8月23日（日）

□運動会（9／25（金））

- ・学年ごとの競技（徒競走、リレー等）とし、半日日程で行います。
- ・ご家庭等からの応援は、密にならないようにするため、おうちの方からお子さんの学年の競技をご覧いただくようにし、入れ替えでさせていただきたいと思います。
- ・運動会の金管演奏について、昨年度末の学校運営協議会で、年度当初は仲間づくりや学級づくりに向けた学年学級の活動をより充実させていただくため、運動会の金管演奏は行わないことが話し合われました。今年度は感染症拡大防止対策の上でも実施できませんが、来年度以降も運動会での演奏はありませんことをお知らせいたします。

□子どもまつり

- ・「食」の提供をするバザーの実施や、「わくわくチャレンジ」「みなみっこランド」は、3密を避けた実施が困難であるため、PTA 総務部でも検討していただき、今年度は通常形式での開催を行わないことにしました。
- ・11／30（月）～12／4（金）の午後に、絵画と工作の作品展として実施します。

□登下校

- ・熱中症予防のため、マスクをはずすことを可としました。
- ・スクールバスの車中では、引き続きマスクを着用します。
- ・マスクなしの登下校時では、人との距離を十分にあける等の指導をしています。

※今後の状況によっては変更等が生じる場合がありますことをご承知お願いします。

子どもたちも皆様も楽しみにしていた活動が多々あったことと思います。子どもたちの思いを受け止め、ていねいに寄り添いながら取り組んでいきたいと思っていますので、皆様からのご支援をぜひともよろしくお願いいたします。



～ わくわくデー ～

年に6回、異学年交流の活動の一環として、わくわくデーを行っています。わくわくデーでは、朝は「辻読書」として高学年からの読み聞かせを、昼休みは「縦割り班遊び」を行っています。今年の1回目のわくわくデーは、新型コロナウイルス感染症の予防や天候などを考えて、辻読書と縦割り班遊びを分けて行いました。

～ 辻読書 6月10日～



廊下も使って読み聞かせを行っています。6年生の気持ちを込めた読み方で、絵本の世界に引き込まれました。



読み聞かせの当番は6年生です。椅子と椅子の間もしっかり空けたので広がっていますが、お話にじっと耳を傾け、絵本の世界を楽しみながら聞いています。

～ わくわく班遊び 6月17日～



遊び場所を分けたので、廊下を独り占めして「だるまさんが転んだ」を思いっきりすることができました。



グラウンド、体育館、廊下と遊ぶ場所を分けて遊びました。体育館で窓をすべて空けてさわやかな風の中で思いっきり走って鬼ごっこを、広々としたグラウンドで日光をいっぱい浴びて氷おにをしています。

～ 避難訓練 6月17日～

今年度1回目の避難訓練（火災を想定）を行いました。いつもより一人一人の間隔を空けて整列しましたが、話をしている人の方をしっかりと見て聞いて、真剣に臨んでいました。「おはしも」も全員で確認しました。

お：おさない

は：はしらない

し：しゃべらない

も：戻らない



7月の行事予定

日	曜	行 事	給 食
1	水	防犯教室 わくわくデー 学校訪問カウンセラー 課外活動	○
2	木	スクールカウンセラー	○
3	金	授業参観・懇談会 A L T	○
4	土		×
5	日		×
6	月	地域子ども会・集団下校	○
7	火	A L T	○
8	水	学校訪問カウンセラー	○
9	木		○
10	金	A L T	○
11	土		×
12	日		×
13	月	委員会 ベルマーク	○
14	火		○
15	水		○
16	木	耳鼻科検診	○

日	曜	行 事	給 食
17	金	A L T	×
18	土		×
19	日		×
20	月		○
21	火	A L T 4限・給食・放課	○
22	水		○
23	木		×
24	金		×
25	土		×
26	日		×
27	月		○
28	火		○
29	水	学校訪問カウンセラー	○
30	木	4限・給食・放課	○
31	金	3限・給食なし・放課 1学期終業式	×
1	土	夏季休業（8/1～8/23）	×

～ 直江津南小学校課外活動後援会からのお知らせ ～

4月に、課外活動後援会の会費について、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、地域の皆様へのお願いの時期を延期する旨をお知らせしておりました。その後、運動部、金管部ともに、今年度の各種大会やコンクール等の中止が次々と決まりました。つきましては、今年度の会費の募集は保護者の方々のみからとし、地域の皆様への募集は控えさせていただくことにしました。来年度は再び募集する予定ですので、ご協力をぜひお願いいたします。学校では、課外活動の校内での発表の機会を設けたいと考えているところです。子どもたちへの励ましを引き続きよろしくいたします。

ネット上の誹謗中傷 言葉の暴力

こんな使い方していませんか？

ゲームが
やめられないな

ネット上に
個人情報
を載せちゃった

ネット上に
人の悪口を
書きちゃった

すぐに返信
しなくっちゃ

夜遅くまで
スマホを
使っちゃうな

食事中も
メッセージが
気になる



顔が見えないからといって人が傷つくことを書き込んではいけません。

誹謗中傷



悪質な投稿は犯罪になる

言葉・投稿の内容

罪 名

「断ると殺すぞ」

脅迫罪

「××は援助交際している」

名誉毀損罪

「〇〇 会社を爆破する」

威力業務妨害罪

「〇〇はバカ」

侮辱罪

他人の裸の写真 公開

公然陳列罪

名誉毀損罪

侮辱罪

顔が見えないからと言って、人が傷つくこと、人が迷惑するようなことは書き込んではいけません。内容によっては犯罪になる場合があります。

新潟県教育庁生徒指導課（令和2年）『『マイスクールライフサポートブック』』

「20代のプロレスラーが自殺（SNS上の誹謗中傷が原因と思われる）したことを受け、総務大臣は5月26日の記者会見の中で『匿名で人を中傷する行為は人として、ひきょうで許し難い』と発言した上で、匿名発信者の特定を容易にするなどの制度改正を含めた対応をとる意向を示しました」という報道を見つけました。

故人のご冥福をお祈りするとともに、今後このような悲劇を繰り返さないために、どうすべきなのかと考えてしまいました。

直江津中学校区の小・中学校では、左上図のようにネットを利用する際、トラブル等を防ぐために、注意喚起や対処方法について学年に応じた指導を行っています。とりわけ悪質な投稿は、左下図のように脅迫罪や名誉棄損罪など犯罪になります。ネット上は匿名だから大丈夫であると勘違いしている方もいますが、被害者の訴えにより裁判所が加害者を特定し、刑事訴訟や損害賠償請求もできます。

事件後、一般人がSNS上に誹謗中傷を書き込んだ犯人を探してい

るという報道があり、違和感を覚えます。その一般人は犯人を特定してどうするのでしょうか。投稿した人物名やその住所をSNS上にさらすのでしょうか。SNS上での誹謗中傷を行う加害者の心理は、一部の愉快犯を除けば何かしらの正義感を伴っていることが多いようです。「この人は、誹謗中傷をされて当然である」という加害者側の歪んだ正義感によって行われることが多いのです。例え正義感からであっても、相手の人権に配慮せず、陰口を言いふらしたり、侮辱的な暴言で罵倒したり、ネット上で誹謗中傷したり、という問題は、民事上のトラブルに発展する危険が高く、名誉棄損や信用棄損として損害賠償義務が生じる場合があります。「自分がされて嫌なことは人にしない」ことが大原則であると思います。

直江津中学校区は、文部科学省委託人権教育研究推進事業の3年次となります。本年度は委託の最終年度となり、これまでの取組の集大成となります。「人権コーナー」を活用して、本事業を紹介していきたいと思